

訓 悪
わるい

音 アク

ヒーローが悪者をたおす。
悪口を言ってごめんね。

悪

じゆく語
悪者 悪事
意地悪 悪口

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一

11画

部首 悪 ころ

訓 安
やすい

音 アン

安心して話せる友だち。
この店は安いね。

安

じゆく語
安心 安定
安全 安売り

一 二 三 四 五 六

6画

部首 安 うかんむり

訓 暗
くら

音 アン

暗い夜に星が光る。
部屋が暗くて本が読めない。

暗

じゆく語
暗やみ 暗記
明暗 暗号

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三

13画

部首 暗 ひ

訓 倍
ひ

音 バイ

目ひようの二倍のぼ金が集まる。
人より三倍のりようを食べる。

倍

じゆく語
二倍 倍ぞう
倍数 倍りつ

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十

10画

部首 倍 にんべん

訓 部 音 ブ

部

部屋をきれいにする。
本を全部読んだ。

じゆく語 全部 部屋

西部 学部

11画 部首 部 おおざと

訓 鼻 音 はな

鼻

鼻がつまって、くるしい。
おふろで鼻歌を歌う。

じゆく語 鼻水 鼻血

耳鼻科 鼻歌

14画 部首 鼻 はな

訓 美 音 ビ

美

校庭に美しい花がさく。
母は美人だとひょうばんだ。

じゆく語 美男 美人

美化 美声

9画 部首 美 ひつじ

訓 勉 音 ベン

勉

図書室で勉強する。
毎日勉強をがんばる。

じゆく語 勉強

きん 勉

10画 部首 勉 ちから

訓 物のもの
音 ブツ モツ

物を大切に使う。
買い物に行きます。

食べ物 買い物
物語 物音

8画 部首 物 うしへん

訓 やまい
音 ビヨウ

病気で学校を休む。
父が急病で病院に行った。

病院 病氣
大病 急病

10画 部首 病 やまいだれ

訓 秒
音 ビヨウ

時計の秒しんが音を立てて動く。
三十秒だけ目をとじる。

一秒 秒しん
数秒 秒読み

9画 部首 秒 のぎへん

訓 着
音 チャク

お出かけ用の赤い服を着る。
駅に着いたら電話してね。

着物 着物
着地 下着

12画 部首 着 め

1 丶
2 丶
3 一
4 丿
5 丿
6 丿
7 丿
8 丿
9 丿
10 丿
11 丿
12 丿

12画 部首 着 め

12画 部首 着 め

音
チヨウ訓
丁

丁

いえ
家は駅前三丁目にあります。
ちようど
丁度八時に学校に着きました。

じゆく語
一丁目
ちようど
丁度

一
丁音
チヨウ訓
帳

帳

てちよう
手帳に日記を書く。
つちよう
通帳に千円入れた。

じゆく語
手帳
ちようめん
帳面
つちよう
通帳
がちよう
画帳

一
帳音
チヨウ訓
調

調

たいちよう
体調がすぐれない日がつづく。
だいじ
大事な部分を強調する。

じゆく語
強調
たいちよう
体調
ちようし
調子
ちようり
調理

一
調音
チユウ訓
柱

柱

とう
お父さんは家の大黒柱だ。
いえ
家の柱はとても太い。

じゆく語
電柱
でんちゆう
大黒柱
はいくくばしら
円柱
えんちゆう
柱時計
はしらどけい

一
柱

9画

部首

柱 き

15画

部首

調 ごんべん

11画

部首

帳 はば

2画

部首

丁 いち

名前

音 チユウ

訓 そそぐ 注

せんせい 先生が注意することをよく聞く。
かぜにきく注しやを打った。

じゆく語 注意
注文

注目
注しや

8画 部首 注 さんずい

音 ダ

訓 うつ 打

ころ 転んでひざを打ぶくした。
ボールを強く打った。

じゆく語 打ち上げ
打げき
打点
打ぼく

5画 部首 打 てへん

音 タイ

訓 よ かわる 代

はは 母の代わりに買い物に行く。
古代の人のくらしを調べる。

じゆく語 時代
代表
交代

5画 部首 代 にんべん

音 ダイ

訓 ー 第

あんぜん 安全を第一に考えて行動する。
次第に天気がよくなる。

じゆく語 第一
落第
次第

11画 部首 第 たけかんむり

題

音
ダイ

算数の問題を三つ作った。
作文の題名を考える。

題

問題
題名

宿題
話題

訓
一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一

18画

部首 題 おおが

談

音
ダン

先生に相談する。
先生との面談がある。

談

相談
会談

談話
面談

訓
一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一

15画

部首 談 ごんべん

度

音
ド

今度、友だちの家に行く。
水の温度を計る。

度

一度
温度

今度
毎度

訓
一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一

9画

部首 度 まだれ

動

音
ドウ

体を動かして遊ぶ。
自動車のしゅうりをする。

動

運動
自動車

動物
動画

訓
一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一

11画

部首 動 ちから

童

音 ドウ

はは
母がよく童話を
なつやす
読みかき
夏休みも、毎日学童に行く。

じゅく語
童話
しんどう
神童

がくどう
学童

童

音 エイ

うみ
海で力いっぱい泳いだ。
すいようび
水曜日に水泳を習う。

じゅく語
水泳
すいえい
遊泳

えいりよく
泳力
えんえい
遠泳

泳

訓 およぐ

音 エキ

えき
駅まで母をおくった。
えきいん
駅員がホームに立つ。

じゅく語
駅員
えきいん
駅前
えきまえ

えきちよう
駅長

駅

訓 ー

音 フ

しょうぶ
勝負にまけてくやしい。
からだ
体に負たんがかかる。

じゅく語
勝負
しょうぶ
負しよう

ふ
負たん
じふ
自負

負

訓 まける
おう
まかす

1 2 3 4 5 6 7 8 9

9画

部首

負 いち

8画

部首

泳 さんずい

12画

部首

童 たつ

服

音 フク

服

あたらしい服を着る。
夏服にきがえる。

じゆく語
洋服 和服

じゆく語
服そう 着服

訓

服 服 服 服 服 服 服 服

8画

部首

服 つき

福

音 フク

福

ふくび
福引きで一等が当たった。
お正月に福の神が来る。

じゆく語
幸福 七福神

じゆく語
福引き しゆく福

13画

部首

福 しめすへん

岸

音 ガン

岸

かわきし
川の岸に花がさいた。
海岸で貝をひろった。

じゆく語
岸べ 海岸

じゆく語
川岸 対岸

8画

部首

岸 やま

訓

岸 岸 岸 岸 岸 岸 岸 岸

銀

音 ギン

銀

ぎんいろ
銀色のネックレスをつける。
白銀にかがやく雪げしき。

じゆく語
白銀 銀色

じゆく語
銀山 水銀

14画

部首

銀 かねへん

訓

銀 銀 銀 銀 銀 銀 銀 銀 銀 銀 銀 銀 銀 銀 銀 銀

音
ゴウ

号

名前と出せき番号を書く。
元気よく号れいを言う。

じゅく語
番号
号外

じゅく語
号れい
記号

 1
2
3
4
5
号

5画

部首

号

くち

音
グ

具

お道具ばこを出す。
体の具合がとてもよい。

じゅく語
道具
具合

じゅく語
家具
雨具

 1
2
3
4
5
6
7
8
具

8画

部首

具

はち

音
ギヨウ

業

午後の作業が終わった。
父のしよく業はけいさつかん。

じゅく語
作業
そつ業

じゅく語
工業
しよく業

 1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
業

13画

部首

業

き

音
ハ

波

うみ
海の大波が岩に当たる。
おお
大きな波がおしよせた。

じゅく語
波風
大波

じゅく語
音波
波音

 1
2
3
4
5
6
7
8
波

8画

部首

波

さんずい

名前

訓 配
くばる

音 ハイ

宿題のプリントが配られる。
明日の天気心配だ。

じゅく語
心配

配

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十

配

10画 部首 配 とりへん

訓 箱
はこ

音

赤い箱に本を入れる。
荷物箱にしまう。

じゅく語
空箱

道具箱
べん当箱

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十

箱

15画 部首 箱 たけかんむり

訓 反
はん

音

右と左は反たいの方こうです。
先生に注意されて反せいした。

じゅく語
反たい

反たい
反せい

一 二 三 四
一 二 三 四

反

4画 部首 反 また

訓 坂
さか

音

坂を走って下りる。
急な坂を登った。

じゅく語
坂道

坂道
下り坂

一 二 三 四 五 六 七
一 二 三 四 五 六 七

坂

7画 部首 坂 つち

黒板に大きく字を書く。

じゅく語

黒板こくばん まな板いた

板画　はんが
板書　ばんしょ

畑仕事を手つだう。
見わたすかぎりの麦畑。

じゅく語

畑仕事	たはた 田畑
花畑	むぎばたけ 麦畑

[illegible]

部首 火田 た

でんしゃはつしや
電車が發車する。
あさくじしゅっぱつ
朝九時に出發する。

じゅく語

発音	はつおん	出発	しゅっぱつ
発明	はつめい	発車	はつしや

癸							
---	--	--	--	--	--	--	--

9画 部首 𠂇 はつがしら

へいわなまいにちたいせつ
平和な毎日を大切にする。

ひらかなまえか
平がなで名前を書く。

じゆく語

平気	平
へいき	へいじつ
平和	平がな
へいわ	ひらがな

平						
---	--	--	--	--	--	--

5画 部首 平 かん

返

音 ヘン

訓 かえす かえる

本を図書館に返す。
友だちに返事を書く。

返事
返答
返金
返きやく

返	

一 反 反 反 反

7画

部首

返

しんによう

悲

音 ヒ

訓 かなしい かなしむ

悲しい気持ちになった。
悲しくてなみだが出た。

悲鳴
悲げき
悲がん
悲つう

悲	

リ 才 才 才 才 才 才 才 才 才 才 才 才

12画

部首

悲

りっしんべん

皮

音 ヒ

訓 かわ

皮をむいてりんごを食べる。
犬の毛皮はあたたかい。

皮むき
木の皮
毛皮
牛皮

皮	

リ 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸

5画

部首

皮

けがわ

品

音 ヒン

訓 しな

品物を店にならべる。
世界で一つだけの作品。

品物
食品
上品

品	

一 冂 口 口 口 口 口 口 口 口 口 口 口

9画

部首

品

くち

訓 筆
音 ヒツ
ふで

筆箱の中身を整理する。
筆者の考えを読み取る。

筆箱
筆記
えん筆

12画 部首 筆 たけかんむり

訓 放
音 ホウ
はなすはなつはなれるほう

犬を外に放す。
教室を開放する。

開放
追放
放送
放水

8画 部首 放 のぶん

訓 氷
音 ヒョウ
こおり

冬の朝、池に氷がはっていた。
暑い日にかき氷を食べる。

かき氷
氷山
流水
氷水

5画 部首 氷 みず

訓 表
音 ヒョウ
おもてあらわすあらわれる

調べたことを発表する。
紙の表に名前を書く。

発表
表面
年表

8画 部首 表 ころもへん

一
十
丰
主
丰
丰
表
表

一
一
一
氷
氷
氷

一
一
一
方
方
方
放
放
放

一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
筆
筆
筆
筆
筆
筆
筆

医

音イ

医者に体を見てもらう。
父は医学を学んだ。

じゅく語
医学 医者

医院 歯医者

医

はこがまえ

部首

医

7画

委

音イ

体育委員になった。
委員会では話し合う。

じゅく語
委員 委員会

学級委員
体育委員

委

おんな

部首

委

8画

意

音イ

車に注意して歩く。
みんなの意見をよく聞く。

じゅく語
注意 用意

意見 意味

意

こころ

部首

意

13画

育

音イク

大切に花を育てる。
体育館でドッジボールをする。

じゅく語
教育 育

体育 発育

育

にくづき

部首

育

8画

員

音イン

員

店員さんが親切に教えてくれた。
全員で力を合わせてがんばる。

店員 会員

全員 定員

員 くち

部首

10画

院

音イン

院

病院で歯をなおしてもらった。
近くの病院に母と行った。

病院 図書館

院長 寺院

院 こざとへん

部首

10画

飲

音イン

飲

がまんして苦い薬を飲む。
図書館で飲食はできません。

飲食 飲りよう

飲み物 飲酒

飲 しょくへん

部首

12画

事

音ジ

事

用事を思い出す。
仕事が終わる。

火事 用事

仕事 大事

事 はねぼう

部首

8画

訓 持 もつ 音 ジ

落とし物の持ち主をさがす。
持ち物に名前を書く。

持

じゅく語
持ち物
持ち主
気持ち
所持

一 寸 才 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌

9画 部首 持 てへん

訓 次 つぐ つぎ 音 ジ

次は体育の時間です。
目次を見て調べる。

次

じゅく語
次回
次男
目次
毎次

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

6画 部首 次 あくび

訓 実 みみのる 音 ジツ

木に赤い実がなった。
実話を聞いておどろいた。

実

じゅく語
実話
実けん
木の实
事実

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

8画 部首 実 うかんむり

訓 助 たすける たすかる 音 ジョ

友だちを助ける。
海で人をきゆう助した。

助

じゅく語
助手
助走
助言
きゆう助

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

7画 部首 助 ちから

乗

音 ジヨウ

訓 のるのせる

乗

馬に乗って草原を走る。
自転車に乗って出かける。

乗馬 乗車

乗船 乗員

乗 の

一 二 三 四 五 六 七 八 九

受

音 ジュ

訓 うける うかる

受

メールを受しんした。
友だちから手紙を受け取る。

受け身 受しん 受けん
受しん 受しん 受けん

受 また

一 二 三 四 五 六 七 八

住

音 ジュウ

訓 すむ すまう

住

友だちが住む町に行く。
住所を名ふだに書く。

住所 住みん 住人
住所 住みん 住たく

住 にんべん

一 二 三 四 五 六 七

重

音 ジュウ チョウ

訓 かさねる かさなる

重

荷物がかさねて持てない。
体重計で重さをはかる。

体重 重心 重力
体重 重心 重力

重 さと

一 二 三 四 五 六 七 八 九

9画

部首

化

音カ

訓ばけるばかす

化け物のかつこうをする。
きつねが人に化ける。

文化 化け物

強化 化石

化 さじのひ

イイ化

4画

部首

荷

音カ

訓に

駅で大きな荷物を持つ。
母が旅行の荷づくりをした。

荷物 荷づくり

出荷 重荷

荷 くさかんむり

一に 一に 一に 一に 一に 一に 一に 一に 一に 一に

10画

部首

界

音カ

訓

世界の国について調べる。
世界中を旅したい。

世界 世界中

げん界 外界

界 た

一に 一に 一に 一に 一に 一に 一に 一に 一に 一に

9画

部首

開

音カ

訓ひらくひらけるあくあける

戸を開けて風を通す。
店が開くの待つ。

開店 公開

開始 開発

開 もんがまえ

一に 一に 一に 一に 一に 一に 一に 一に 一に 一に

12画

部首

音 カイ

階

二階だての家に住む。
階だんをゆっくり上る。

二階
階だん
階級
音階

階

フ

フ

フ

フ

フ

フ

フ

フ

フ

フ

フ

フ

フ

フ

フ

フ

音 カン

寒

今日は寒くて雪がふった。
寒い朝は水がこえる。

寒気
寒天
寒波
寒空

寒

寒

寒

寒

寒

寒

寒

寒

寒

訓 さむい

音 カン

感

感しやの気持ちをつたえる。
えい画をみて感動する。

感動
感想
感じ
感しや

感

感

感

感

感

感

感

感

感

訓 かんじ

音 カン

漢

毎日、漢字の練習をしている。
漢字の読み方が分からない。

漢字
漢語
漢方
漢文

漢

漢

漢

漢

漢

漢

漢

漢

漢

訓 かんじ

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

13画

部首

漢

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

13画

部首

漢

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

12画

部首

寒

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

12画

部首

階

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

12画

部首

階

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

12画

部首

階

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

12画

部首

階

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

12画

部首

階

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

12画

部首

階

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

12画

部首

階

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

12画

部首

階

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

12画

部首

階

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

12画

部首

階

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

12画

部首

階

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

12画

部首

階

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

12画

部首

階

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

12画

部首

階

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

12画

部首

階

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

12画

部首

階

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

12画

部首

階

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

12画

部首

階

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

12画

部首

階

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

研

音ケン

研

夏の自由研きゅう。
虫について研きゅうする。

じゅく語
研究 けんきゅう
研ま けん

一 研
二 研
三 研
四 研
五 研
六 研
七 研
八 研
九 研

9画 部首 研 いし

決

音ケツ

決

毎朝何を着るか決める。
一人で行く決心した。

じゅく語
決定 けつてい
決心 けつしん
かい 決 けつ

訓
きめる
きまる

一 決
二 決
三 決
四 決
五 決
六 決
七 決

7画 部首 決 さんずい

血

音ケツ

血

転んで血が出た。
血かんは体中に広がっている。

じゅく語
血あつ けつ
出血 しゅっけつ
血かん けつ
血えき けつ

訓
ち

一 血
二 血
三 血
四 血
五 血
六 血

6画 部首 血 ち

期

音キ

期

二期が始まる。
夏休みの期間は長い。

じゅく語
学期 がつき
期間 きかん
期日 きじつ
時期 じき

一 期
二 期
三 期
四 期
五 期
六 期
七 期
八 期
九 期
十 期
十一 期
十二 期

12画 部首 期 つき

起

音キ

訓
おきる
おこす
おこる

朝六時に起きた。
号れいに合わせて起立する。

早起き
起立
起点
起げん

起

一
十
土
キ
キ
キ
走
走
起
起

車庫に車を入れる。
文庫本を図書室で読む。

車庫
文庫
金庫
庫内

庫

訓

音コ

一
一
广
广
广
广
广
广
广
庫
庫

10画 部首 庫 まだれ

湖

音コ

訓
みずうみ

湖で魚つりをした。
びわ湖は日本一大きい湖だ。

びわ湖
湖岸
えん湖
湖水

湖

、
、
、
シ
汁
汁
汁
沽
沽
湖
湖
湖
湖

12画 部首 湖 さんずい

根

音コン

訓
ね

木の根が土の中にのびる。
大きな大根を引きぬく。

根っこ
大根
根元
木の根

根

一
十
才
木
木
木
木
木
木
根
根
根

10画 部首 根 き

訓 向
むくむける
むかうむこう

音 コウ

みなみ
南に向かつて歩く。
せんせい
先生の方を向く。

じゆく語
ほうこう
方向
まへむ
前向き
むかい
向かい風

向

一 二 三 四 五 六
ノ 向 向 向 向 向

6画 部首 向 くち

訓 幸
さいわい
しあわせ

音 コウ

かぞく
家族が元気で幸せだ。
こううん
幸運にも一等が当たった。

じゆく語
ふこう
不幸
たこう
多幸
こうふく
幸福
こううん
幸運

幸

一 二 三 四 五 六 七 八
一 十 十 十 十 十 幸 幸

8画 部首 幸 かん

訓 港
みなと

音 コウ

みなと
港に船が着いた。
くうこう
空港で友だちの帰りを待つ。

じゆく語
みなとまち
港町
にゆうこう
入港
かいこう
開港
くうこう
空港

港

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二
一 十 十 十 十 十 港 港

12画 部首 港 さんずい

訓 区
—

音 ク

こうじくかん
工事区間でじゅうたいする。
がっこう
学校の校区を調べる。

じゆく語
くち
地区
かん
区間
こう
校区
ぶん
区分

区

一 二 三 四
一 区 区 区

4画 部首 区 はこがまえ

苦

音ク

訓くるしいくるしむくるしめるにがい

苦にがいくすりを水みずでのんだ。
走はしりすぎて苦くるしくなった。

苦にが手 苦くろう
苦くせん 苦く心しん

一 十 土 去 去

8画

部首

苦

く しかんむり

君

音クン

訓きみ

君きみは何年なんねん生せいですか。
君きみも遊あそぼうよ。

君きみと友ともたち 君きみのため
あなたと君きみ 王君おうくん

フ ㄣ ㄣ ㄣ 尹 尹 君 君

7画

部首

君

くち

客

音キヤク

訓

お客きやくさんが来店らいてんする。
かん客きやくの大きおおなはく手しゅ。

かん客きやく 客間きやくま
来客らいきやく 乗客じようきやく

ハ ㄠ ㄠ ㄠ ㄠ ㄠ ㄠ ㄠ ㄠ

9画

部首

客

うかんむり

去

音キヨコ

訓さる

去年きよねんのことを思おもい出だす。
友ともだちを去おとかす。

去年きよねん 死し去きよ
立たち去さる 消きえ去さる

一 十 土 去 去

5画

部首

去

む

音 キヨク

局

訓 ー

薬局で薬を買う。
放送局を見学した。

じゅく語
薬局
本局

局長
放送局

局

 一 二 三 四 五 六 七
 尸 局 局 局 局 局 局

7画

部首

局

しかばね

音 キヨク

曲

訓 まがる まげる

道が右に曲がる。
音楽の曲を歌う。

じゅく語
作曲
名曲

曲角
曲がり角

曲

 一 二 三 四 五 六
 冂 冂 冂 曲 曲 曲

6画

部首

曲

ひらび

音 キヨウ

橋

訓 はし

川に橋がかかっている。
歩道橋をわたって、登校する。

じゅく語
鉄橋
石橋

つり橋
歩道橋

橋

 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六
 一 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十

16画

部首

橋

き

音 キユウ

宮

訓 みや

家族でお宮におまいりに行った。
王様は、王宮に住んでいる。

じゅく語
お宮
神宮

みや
宮でん
王宮

宮

 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十
 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

10画

部首

宮

うかんむり

音 キユウ

急

訓 いそぐ

急に雨がふってきた。
時間がないので急ぐ。

急

急用
急病

早急
急行

音 キユウ

球

訓 たま

野球せん手になりたい。
地球は太陽のまわりを回る。

球

地球
野球

電球
球根

音 キユウ

究

訓

しぜんのなぞを究明する。
うちゅうの研究するのがゆめだ。

究

研究
究明

究きよく

音 キユウ

級

訓

学級で歌をうたう。
高級車でドライブをする。

級

学級
級友

進級
高級

音 キユウ

級

9画

部首

級

いとへん

訓
いのち
音
メイ

命

交通安全は命を守ることだ。
植物も動物も命を大切にしよう。

じゅく語
生命 命名

使命 運命

命

1
2
3
4
5
6
7
8
人 人 人 人 人 人 人 人じゅく語
場面 画面

表面 正面

訓
おも おもて
音
メン

面

画面に文字がうつされる。
正面から見ると大きい。

場面 画面

表面 正面

面

1
2
3
4
5
6
7
8
9
一 一 一 一 一 一 一 一 一訓
あじ あじわう
音
ミ

味

お母さんの作ったりょうりの味。
この言ばの意味を知る。

じゅく語
意味 味見

味方 地味

味

1
2
3
4
5
6
7
8
口 口 口 口 口 口 口 口訓
とい とう
音
モン

問

問題をよく読んでとく。
先生にしつ問をする。

じゅく語
問題 しつ問

学問 学問

問

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨

11画 部首 問 くち

8画 部首 味 くち

9画 部首 面 めん

8画 部首 命 くち

農

音
ノウ

農作物を育てる。
農場で牛を見た。

農作
農村

農園
農場

農

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13

13画 部首 農 しんのたつ

屋

音
オク

屋ねに雪がつもった。
本屋で絵本を買う。

本屋
屋上

花屋
肉屋

屋

1 2 3 4 5 6 7 8 9

9画 部首 屋 しかばね

温

音
オン

温かいお茶をのむ。
つめたくなった手を温める。

温度
気温

体温
温水

温

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

12画 部首 温 さんずい

央

音
オウ

駅の中央口で待つ。
校庭の中央に立つ。

中央
中央口

中央線
中央区

央

1 2 3 4 5

5画 部首 央 だい

横

横よこに長ながい絵えをかいた。

手をあげて横だん歩道をわたる。

じゅく語

横顔 よこがお
横道 よこみち

横目 よこめ 横だん歩道 おうだんほどう

落

葉はが木きから落おちた。

落としたボールを拾う。

じゆく語

落ち葉 お ば

落下 らっ か

だん落らく 落おとし物もの

礼

先生せんせいにお礼れいを言いう。

朝礼で校長がお話しをする。

じゅく語

朝ちよう礼れい

礼れい金きん

し お
つ 礼^{れい}
礼^{れい}

練

まいにち
毎日、
ピアノの練習をしている。
れんしゅう

消しゴムを練って遊ぶ。

じゅく語

し 練れん

練れん 習しゅう

練^ねり物^{もの} み練^{れん}

訓
ね
る

練

14画 部首 練 いとへん

つくしひろば tsukushi-hiroba.com

訓
おちる
おとす

落

12画 部首 落 くさかんむり

部首 落

音
レ
ツ

たいくかん
体育館にせいれつしてからはい入る。
えき
駅でれっしゃがくるのをま待った。

じゅく語
列車 行

整列せいれつ 前列ぜんれつ

一
フ
フ
フ
列
列

6画

部首 列 りっとう

音
口

路

線路せんろの上うへを電車でんしゃが走るはし。
道路どうろを安全あんぜんにわたる。

じゅく語
通^{つう}道^{どう}
路^ろ路^ろ

進路 しんろ 線路 せんろ

訓
じ

部首

路 あしへん

音
リ
ヨ

旅

旅人が村にたどり着いた。
のんびり旅行を楽しんだ。

じゅく語
旅人 たびびと 旅行 りょこう

ひとりたび
一人旅

訓
たび

部首

旅 ほうへん

音
リ
ヨ
ク

緑

公園の緑がきれいだ。
温かい緑茶を飲んだ。

じゅく語
新緑 しんりよく 緑色 りいろ

緑地 りよくち
緑茶 りよくちや

訓
みどり

部首

緑 いとへん

1	◀
2	◀
3	◀
4	◀
5	◀
6	◀
7	◀
8	◀
9	◀
10	◀
11	◀
12	◀
13	◀
14	◀

14

つくしひろば tsukushi-hiroba.com

1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	

13

13画 部首 路 あしへん

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10

10

10画 部首 旅 ほうへん

音
リ ヨウ

両

訓
一

両

両手で玉を持つ。
両親と買い物に行く。

両手
両足

両親
車両

音
リ ユウ

流

訓
ながれる
ながす

流

川が流れる音を聞く。
水を流して手をあらう。

交流
流水

気流
下流

音
サイ

祭

訓
まつる
まつり

祭

夏のお祭りが楽しみだ。
学校の文化祭に出る。

祭日
文化祭

夏祭り
祭礼

音
—

皿

訓
さら

皿

お皿に魚をならべる。
大皿にりよう理をもりつける。

大皿
小皿

皿回し
平皿

1
2
3
4
5

5画

部首
皿 さら1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11

11画

部首
祭 しめす1
2
3
4
5
6
7
8
9
10

10画

部首
流 さんずい1
2
3
4
5
6

6画

部首
両 いち

訓 世
よ

音 セイ セ

世

世界の国について調べる。
犬の世話は毎日かかさずする。

じゆく語
世話 世界

世代 中世

一 十 廿 卅 世

5画 部首 世 に

訓 整
ととのえる ととのう

音 セイ

整

本だなを整理する。
いすの高さを調整する。

じゆく語
調整 整理

整列 整とん

一 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六

16画 部首 整 のぶん

訓 昔
むかし

音

昔

昔の話を聞いた。
昔はここに川があった。

じゆく語
大昔 昔話

一昔

一 一 二 三 四 五 六 七 八

8画 部首 昔 ひ

訓 写
—

音 シヤ

写

運動会の写真を家族に見せた。
花の絵を写生した。

じゆく語
写真 写生

書写 写し絵

一 一 二 三 四 五

5画 部首 写 わかんむり

訓 者 シヤ

医者にのどをみてもらう。
この本の作者は有名な人だ。

じゅく語
記者 学者

作者 医者

一 十 土 者 者 者

8画 部首 者 おいかんむり

訓 仕 シ

父は会社で仕事をする。
工作の仕上げをがんばる。

じゅく語
仕事 仕方

お仕上げ 仕事

ノ イ 一 仕 仕

5画 部首 仕 にんべん

訓 使 シ

消しゴムを使う。
天使のようなえ顔。

じゅく語
使用 使者

天使 使命

ノ イ 一 使 使

8画 部首 使 にんべん

訓 始 シ

朝、ラジオたいそうが始まる。
毎日九時に勉強を始める。

じゅく語
始業 開始

年始 始発

く 女 始 始 始 始 始 始

8画 部首 始 おんな

式

音 シキ

式

入学式で校歌を歌う。
運動会の開会式が始まる。

じゅく語
入学式
公式
式場
数式

一 二 三 四 五 六
式 式 式 式 式 式

6画

部首

式

しきがまえ

深

音 シン

深

深い川で遊ばない。
深夜まで勉強をした。

じゅく語
深海
深夜
水深

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一
深 深 深 深 深 深 深 深 深 深 深

11画

部首

深

さんずい

申

音 ー

申

係に申し出る。
先生に申す。

じゅく語
申し出
申しこみ
申し分
内申しよ

一 二 三 四 五
申 申 申 申 申

5画

部首

申

た

真

音 シン

真

紙の真ん中に円を書く。
家ぞくの写真をとる。

じゅく語
真ん中
真実
真面目
写真

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十
真 真 真 真 真 真 真 真 真 真

10画

部首

真

め

訓 神
かみ

神さまに手を合わせる。
ゼウスはギリシャ神話の神だ。

じゆく語
神社
神話

めがみ
女神
風神

1 丶
2 ㇀
3 ㇁
4 ㇂
5 ㇃
6 ㇄
7 ㇅
8 ㇆
9 ㇇

神

神

神

神

神

9画 部首 神 しめすへん

訓 身
み

身長が去年よりのびた。
父は北海道出身です。

じゆく語
身体
身長

しゅっしん
出身
全身

1 丶
2 ㇀
3 ㇁
4 ㇂
5 ㇃
6 ㇄
7 ㇅

身

身

身

身

身

7画 部首 身 み

訓 進
すすむ
すすめる

どんどんと前に進む。
医学の進歩。

じゆく語
前進
進歩

せんしん
先行
先進

1 ノ
2 イ
3 イ
4 ㇀
5 ㇁
6 ㇂
7 ㇃
8 ㇄
9 ㇅
10 ㇆
11 ㇇

進

進

進

進

進

11画 部首 進 しんによう

訓 所
ところ

所によって雪がふる。
住所を地図でたしかめる。

じゆく語
台所
近所

ばしょ
場所
住所

1 一
2 ㇀
3 ㇁
4 ㇂
5 ㇃
6 ㇄
7 ㇅
8 ㇆

所

所

所

所

所

8画 部首 所 とだれ

訓 昭
シヨウ

昭和は六十四年まである。
昭和のころの話を聞く。

じゅく語
昭和

一 二 三 四 五 六 七 八 九

昭

9画 部首 昭 ひ

訓 消
シヨウ

出かける前に火を消す。
食べ物を消化する。

じゅく語
消火 消化
消しゴム 取り消し

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十

消

10画 部首 消 さんずい

訓 章
シヨウ

本の第二章を読む。
長い文章を読む。

じゅく語
文章 校章
章せつ

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一

章

11画 部首 章 たつ

訓 主
シュ

犬の主が公園にいる。
アニメの主役。

じゅく語
主役 主体
主人 持ち主

一 二 三 四 五

主

5画 部首 主 てん

訓 取る

音 シュ

友だちとボールを取り合う。
新聞記者が取ざいに来た。

取り組む
聞き取り
取り消す

8画 部首 取 また

訓 まもる

音 シュ ス

交通ルールを守る。
赤ちゃんの子守をした。

守り神
子守
見守る

6画 部首 守 うかんむり

訓 さけ さか

音 シュ

父はお酒がすきだ。
酒屋の前を通る。

お酒
日本酒
酒屋
酒場

10画 部首 酒 とりへん

訓 やど やどろ

音 シュ ク

帰ってすぐに宿題を終わらせる。
合宿で海に行く。

宿題
下宿
合宿
宿屋

11画 部首 宿 うかんむり

州 シユウ

九州へ旅行に行った。
本州は大きい島だ。

九州
本州

三角州

州

6画 部首 州 かわ

拾 シ

道に落ちていた十円を拾った。
公園でごみ拾いをした。

拾い物
ごみ拾い

拾

9画 部首 拾 てへん

終 シユウ

今日で夏休みが終わる。
走りきって終点についた。

終点
終電

さい終回
終りよう

終

11画 部首 終 いとへん

習 シユウ

毎日ピアノを習う。
習字で字を書く。

学習
練習

習字
予習

習

11画 部首 習 はね

1 习
2 习
3 习
4 习
5 习
6 习
7 习
8 习
9 习
10 习
11 习

1 終
2 終
3 終
4 終
5 終
6 終
7 終
8 終
9 終
10 終
11 終

音 シユウ

集

訓 あつまる あつめる

集中して学習にとりくむ。
二時に集合する予定だ。

じゅく語
文集
集会

集中
集合

音 ソク

息

訓 いき

長い坂を上りきって一息ついた。
めずらしい魚が生息している。

じゅく語
休息
息切れ

生息
一息

音 ソク

速

訓 はやい はやめる はやまる

速く走れるようになりたい。
速度を守って運転する。

じゅく語
速度
早速

高速
速かつ

音 ソウ

想

訓 かんそう

本感想を書く。
明日の天気を予想する。

じゅく語
予想
想ぞう

感想
思想

13画

部首 想 こころ

13画

10画

部首 息 こころ

10画

10画

部首 速 しんによう

10画

つくしひろば tsukushi-hiroba.com

待

音
タイ訓
まつ

待

橋の下で友だちを待つ。
駅で待ち合わせする。

じゅく語

期待
待き
し
よう
待
待ち
あ
わせ

9画

部首

待

ぎょうにんべん

炭

音
タン訓
すみ

炭

父さんが炭で魚をやいている。
昔は石炭で電気を作っていた。

じゅく語

炭
炭そ
石炭
炭火
木炭

9画

部首

炭

ひ

短

音
タン訓
みじかい

短

短い話を書く。
夏は短パンをはく。

じゅく語

短気
短所
長短
短歌

12画

部首

短

や

定

音
テイ
ジヨウ訓
さだめる
さだまる

定

毎週火曜日は定休日です。
お昼ごはんは焼き肉定食だ。

じゅく語

定休日
安定
定食
予定

8画

部首

定

うかんむり

つくしひろば tsukushi-hiroba.com

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12

訓 登
のぼる

音 トウト

あさはちじ
朝八時に登校する。
やまのぼ
山に登って町を見た。

登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

じゆく語
登校 登園
のぼる
登り坂

登

フ
夕
夕
夕
夕
夕
夕
夕
夕
夕
夕
夕

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

12画 部首 登 はつがしら

訓 等
ひとしい

音 トウ

よんにん
四人で等分する。
いっとう
一等しようにをもらう。

等

等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等

じゆく語
平等 等分
どうとう
同等 一等

等

ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ

等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等

12画 部首 等 たけかんむり

訓 豆
まめ

音 トウズ

まめ
豆を水にひたす。
しょうがつ
正月に黒豆を食べる。

豆

豆 豆 豆 豆 豆 豆 豆 豆 豆 豆 豆 豆

じゆく語
大豆 小豆
どう ちぢき
豆ふ なつ豆

豆

一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一

豆 豆 豆 豆 豆 豆 豆 豆 豆 豆 豆 豆

7画 部首 豆 まめ

訓 追
お

音 ツイ

いぬはし
犬が走って追いかける。
とも
友だちを追いかした。

追

追 追 追 追 追 追 追 追 追 追 追 追

じゆく語
追放 追か
ついほう
追いこす

追

ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ

追 追 追 追 追 追 追 追 追 追 追 追

9画 部首 追 しんによう

運 音 ウン

バスうんてんしゅの運転手うんてんしゅにお礼れいを言う。
運うんがよくて勝かった。

じゅく語
運動うんどう
運転うんてん

運動会うんどうかい
運動場うんどうじょう

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二
運

12画 部首 運 しんによう

和 音 ワ

心こころが和なごむ音楽おんがく。
和やわらいだ色いろの紙かみ。

じゅく語
平和へいわ
和室わしつ

昭和しょうわ
和食わしょく

一 二 三 四 五 六 七 八
和

8画 部首 和 くち

役 音 ヤク

学がくびい会かいで主役しゅやくになった。
役やくに立たつ本ほんを読よむ。

じゅく語
役目やくめ
役人やくにん

主役しゅやく
役所やくしょ

一 二 三 四 五 六 七
役

7画 部首 役 ぎょうにんべん

薬 音 ヤク

ねる前まえに薬くすりを飲のむ。
花火はなびには、火薬かやくが使つかわれている。

じゅく語
薬屋くすりや
薬くすりばこ

火薬かやく
薬品やくひん

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六
薬

16画 部首 薬 くさかんむり

予

音 ヨ

あした よてい
明日の予定を聞く。
よしゅう
予習をしてから学校へ行く。

よてい
予定
よしゅう
予習

よそう
予想
よさん
予算

予

予

4画

部首

予

はねぼう

様

音 ヨウ

おうさま うま の
王様が馬に乗る。
かみさま
神様に手を合わせる。

ようす
様子
たよう
多様

かみさま
神様
おうさま
王様

様

14画

部首

様

き

洋

音 ヨウ

おしやれな ようふく
おしゃれな洋服を着る。
せいよう え
西洋の絵をかざる。

ようふく
洋服
たいよう
太陽

ようが
洋画
せいよう
西洋

洋

9画

部首

洋

さんずい

羊

音 ヨウ

どうぶつえん ひつじ
動物園で羊に草をあげました。
ようもう
羊毛で作った毛糸は温かい。

ひつじ
羊かい
こひつじ
子羊

ようもう
羊毛
やぎ
山羊

羊

6画

部首

羊

ひつじ

葉

音 ヨウ

訓 は

葉が風でゆれている。
木の葉を集める。

木の葉
言葉
落ち葉

くさかんむり

葉

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

12画

部首

葉

陽

音 ヨウ

訓 は

太陽が雲にかくれた。
あたたかい陽ざしがさしこむ。

太陽
陽気
陽ざし
陽あたり

こざとへん

陽

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

12画

部首

陽

油

音 ヨウ

訓 あぶら

油で天ぷらをあげる。
油だんして転んでしまった。

石油
油絵
油だん
油田

さんずい

油

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

8画

部首

油

由

音 ヨウ

訓 一

自由時間に外で遊びました。
理由を先生に話しました。

自由
理由
由来
事由

た

部首

由

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

5画

音 ユウ

訓 ある

有

有名な人に会った。
この道は有りようです。

有名 有名
有名人 所有
有りよう

ノナ

有有有有

有

6画

部首

有 つき

音 ユウ

訓 あそぶ

遊

公園で友達と遊ぶ。
毎日外で遊びたい。

遊び 遊び
遊園地 外遊び
遊び場

ノナ

方ガガガ族族族族族族

遊

12画

部首

遊 しんによう

音 ゼン

訓 まったくすべて

全

おかしを全部食べた。
車に気をつけて安全に登校する。

全部 全部
安全 全国
全力

ノハ

今今今今

全

6画

部首

全 いる

音 ゾク

訓 一

族

家族で海に行った。
正月に親族が集まった。

家族 家族
一族 同族
王族

ノナ

方ガガガ族族族族族族

族

11画

部首

族 ほうへん